

こんにちは **エスプリ訪問看護ステーション** です



生活と医療を結びつけ利用者と家族が望む在宅療養を共に思い描く



## ★がんと診断されたらどうしますか★

がん告知を受け、手術や放射線、抗がん剤治療を受けたものの、これ以上の治療は効果が期待できない、このような場合に「緩和ケア」「BSC (best supported care)」「ターミナルケア」「エンドオブライフケア」に移行し訪問看護の依頼を頂く事があります。がん看護は体系的に確立されつつあります。QOL や生死への想い、スピリチュアルケア、疼痛管理、リンパドレナージュ、などなど。

最近、補完代替療法（民間療法）について考える機会がありました。食事療法、サプリメントなどなど、効果がある！という情報があればダメもとでも使ってみたい、と考えるのが人情でしょう。国立がん研究センターのホームページにも情報があるほど、一般的になっているのでしょうか。

数十年前前から癌に効くというワクチンが、今もまだ治験として用いられているそうです。私も半信半疑なので、本人や家族が希望するならいいんじゃない？



とっていたのですが、知人から補完代替療法を家族が支えて健康状態を維持したり延命できたという話を聞き、ふと共感と受容が足りなかった事に

気づき、態度をあらためなければと思いました。生活と医療を結びつけ利用者と家族が望む在宅療養を共に思い描く者として。

アロマの香りに包まれた足浴・ハンドマッサージ・フットマッサージなどを、リラグゼーションとして看護ケアに位置づけることができます。ガン末期の方などに喜んでいただいております。体験も出来ます。お気軽にご相談ください。

### エスプリ訪問看護ステーション

管理者 古山 かをる

〒581-0884 八尾市恩智南町5丁目103-2

Tel 072-940-1006 Fax 072-940-1007

e-mail [esprikaigo@gol.com](mailto:esprikaigo@gol.com)



QOL を大切に、その人らしい生き方を支え在宅での看取りも支えていきます

24時間連絡・対応体制をとっています